

医療法人醇和会 有島病院 広報誌

# ほのぼの新聞

令和5年9月号



- 医師あいさつ
- 各部署より
- 行事報告
- お知らせ

ありしま ひろあき  
**有島 宏明 先生**



まだまだ暑い日が続いています。お体の調子はいかがでしょう？

ここ数年は、新型コロナウイルス感染症の流行との共存生活となり、感染対策や、免疫向上、熱中症対策などの話で尽きることはない時代になっています。

私個人の体感ですが、以前よりも気温は暑くなっている気がします。エアコンなしの生活は今後難しいでしょう。

病院という環境では入院患者様の状態変化が一番問題となり、日常生活されている方よりも変化に弱く、調整が難しいです。今後もますます入院管理を徹底していくと同時に、家族の皆様にもご協力いただいていることに本当に感謝いたします。

新型コロナだけでなく、インフルエンザや他の感染症などで体調不良になれば、すぐに入院加療できる体制を構築し、地域の方々に安心して利用していただける病院づくりをしてまいります。

また、今後病気にかかわることが少しでも減るように、予防学的な医療の提供を進めていきたいと思っています。

リハビリテーションを中心に、体の痛みコントロール、無呼吸症候群のチェック、細やかな外来診察を行っていきます。

オンライン診療も取り入れていく予定です。どこにいても、有島病院の利用を継続でき、相談できるようにしていきたいと考えています。

また詳細につきましては今後発表していきますので、どんどん新しくなる有島病院にご期待ください。

さくらぎ とおる  
櫻木 徹 先生



私は学生の頃、漫画にはまって勉強をしていなかったのですが、漫画本を中学校の教員である父に取り上げられた。「代わりに読書をしろ」と言われた。「何を読めばいいか？」と聞いたら「なんでもよかくさっ」と言われた覚えがある。その時にファール昆虫記、少年探偵団シリーズなど具体的に教えてくれていたら、私は医者などせずとも東大に行って宇宙物理学をやっていたらう。

私は「子供にゲームばかりするな」ではなく「この本面白いよ」と言える大人のつもりである。

### 櫻木先生に質問！

- ・ 有島病院の第一印象は？「センスがある」
- ・ 数か月たった感想は？「人間だから、たまにはミスをする」
- ・ 医療を志したきっかけは？「病気で困っている人を一生懸命助けたいと思ったから」
- ・ 医者以外なら何をしていた？「一流ビジネスマン、大富豪」
- ・ 外科医のやりがいは？「自己満足」「無制限な時間外労働は上等」「無欲の境地」
- ・ 趣味は？「医学の勉強」
- ・ マイブーム？「株式投資、お勧めはNISA」
- ・ 好きな食べ物？「玉ネギ・蓮根」
- ・ 尊敬する人は？「毒蝮三太夫」
- ・ 好きな作家は？「シェークスピア」
- ・ 好きなミュージシャンは？「SMAP」
- ・ 好きな女性のタイプは？「黒柳徹子」
- ・ 好きな言葉は？「ばあさん、あと30年生きるばい」
- ・ 10年後何をしたい？「有島病院に居させて下さい」
- ・ 有島病院の患者様に一言！「夏は塩分をとって下さい」

## 外来看護部

### ・どのような部署ですか？

主な業務として、診療の介助、バイタル測定、医師からの指示のもと採血、検尿、注射、検査(コロナ、インフルエンザ)の実施、予防接種の予約、健診、入院時の対応を行っています。

### ・コロナ期間中は怎么样了か？

コロナ感染防止対策の為、玄関で全ての方に体温測定、症状の有無の聞き取りをしていましたが、当院外来では小児、高齢者が多く、外からウイルスが持ちこまれ、感染が広がることを一番恐れていました。

大変だったことはコロナ感染拡大によるコロナ検査の依頼の増加で対応に追われたことです。電話も朝からひっきりなしにかかり、検査も立て続けに行い、息つく間もない程でした。コロナウイルスは高い感染リスクがあり、検査も頻繁で外来スタッフもいつ感染してもおかしくない状況でした。現在再び、コロナ感染者が増加してきています。基本的な感染対策を実行し、感染防止に努めていきたいです。

### ・外来看護部のいい所を教えてください。

私たちは病院理念のもと経験豊かな師長を中心にスタッフ間、多職種間で連絡を取りながら患者様が安心して外来で診療、検査をスムーズに受けられるよう準備しています。

外来は内科、消化器内科、循環器内科、神経内科、整形外科、児童精神科の診療科があり、患者様のニーズに沿った専門的な医療が提供されています。

家族の関わりが少なく、独居の人など、内服管理が難しい方の内服を外来管理で対応し、薬をボードに貼って渡しています。これは当院独自のサービスで飲み忘れを予防し、服薬状況の改善に効果を得ています。

### ・この辺のおすすめスポット、マイブームがあれば教えてください。

白石のCHLOE(クローエ)…主に地元の旬の素材を使用されていて、季節のお菓子とコーヒーが楽しめるお店です。エスプレッソプリンはさがプリンマップにも掲載されています。どのスイーツもおいしいですが秋ごろに販売される大人気のモンブランは最高においしく、購入困難な商品です。

# リハビリテーション部

## ・どのような部署ですか？

主な業務として入院・外来・通所・訪問でのリハビリテーションの実施。その他、小児・高齢者の相談対応、地域の介護予防・認知症予防・地域ケア会議等への参加、子育て相談・就学相談などへ参加しています。

## ・コロナ期間中はどうでしたか？

発熱・咳、その他の症状、アレルギーなどの慢性的な症状がある患者様について、その都度医師へ相談し、連携をとっていました。私たち職員の感染に関してもいつ感染するか、患者様へ感染を広げてしまわないかという不安があり、感染対策に気をつけていました。

コロナ感染拡大を受けて、多職種と連携が密に出来て、その大切さを実感しました。また、基本的感染対策の大切さを感じています。今後も継続して感染対策に努めていきます。

## ・リハビリテーション部のいい所を教えてください。

スタッフはアットホームで仲が良く、誰とでも話、相談がしやすい環境にあると思います。また、スタッフそれぞれに得意とすることがあり、物事に対してみんなで協力し、チームアプローチを心がけています。

## ・この辺のおすすめスポット、マイブームがあれば教えてください。

白石町のおすすめスポットはかりん亭、白石中央公園、道の駅、ふれあい郷（BBQ、プール）、さくらの里、縫ノ池です。

それと・・・夏季限定ですが、有島病院リハビリ室南側のグリーンカーテンです！！朝顔とフウセンカズラを植えました。





## 病棟看護部

### ・どのような部署ですか？

主な業務内容は、バイタル測定、点滴・注射、採血、たんの吸引、体位交換、経管栄養管理、身体介助、入院受け、退院支援、診察介助、医師からの指示受け等を行っています。

### ・コロナ期間中はどうでしたか？

コロナ禍では、入院患者様の面会制限を行ったため、患者様やご家族へ不安や不自由をおかけしたことが大変心苦しかったです。

そして、コロナ感染者が家庭内で出た場合や職員自身の感染時など、病棟勤務者が少ない中で通常業務を安全面に十分配慮をしながら実施していた時は、弱音を吐きたくなることも度々ありました。

見えないウイルスとの戦いに疲弊しながらも、入院患者様の安全と安心のために今後も感染対策は十分に実施していきます。

### ・病棟看護部のいい所を教えてください。

部署のいいところは、部署内互助が出来ていて、体調不良者や、子育て中の職員、高齢家族を持つ職員への配慮ができることです。勤務の交代も協力し合っています。もちろん入院患者様への配慮も出来ているので、家族目線で入院患者様の療養生活を支援できているところです。

### ・この辺のおすすめスポット、マイブームがあれば教えてください。

ブームとなっているのがメダカの飼育で、猛暑の夏に清涼感をもたらし、癒しとなっています。メダカ飼育者（職員）から分けて頂き、複数の職員の家庭で飼育されています。水替えの要らないビオトープにして水生植物の間をスイスイ泳いでいます。



## 病棟介護部

### ・どのような部署ですか？

主な業務内容は、身体介助、シーツ交換、衣服着脱の介助、食事介助、医療行為の補助です。

### ・コロナ期間中はどうでしたか？

職場に迷惑をかけないために、日々の生活においても、手洗い、うがい、アルコール消毒を徹底したり、行動制限をしたりと常に緊張感を持っての生活管理が大変でした。

病棟においては面会制限があり、患者様がなかなか家族と会う事が出来ず寂しい思いをされたり、ご家族も様子を直接確認する事が出来ず、不安に思われる事も多かったのではないかと思います。

### ・病棟介護部のいい所を教えてください。

皆、仲が良く優しく元気なスタッフが多いです。病棟にはたくさんの患者様が入院されている為、スタッフ間での情報の共有、協力を大切にしています。介護の仕事は、患者様やご家族からの、「ありがとうございます。」と感謝の言葉を言っていただく事も多く、とてもやりがいを感じています。また、患者様とお話をする中で様々な知識や知恵を得ることも多いです。

### ・この辺のおすすめスポット、マイブームがあれば教えてください。

子育て真っ盛りのスタッフが多く、体力勝負！かわいい我が子の為に日々の節約にも熱が入ります。「武雄ベーカリー」のカレーパンは安くて美味しいと話題になっていました。

## 栄養部

### ・どのような部署ですか？

主な業務は、食事の提供、献立調整、栄養管理です。

### ・コロナ期間中はどうでしたか？

食器類をそのまま捨てられるようにパック容器を使用するなどいつもと異なる状況での作業で、盛り付け時におかず同士が混ざらないように気を付けました。

スタッフも人数が少なく自分たちが感染しないよう気を付けていました。

### ・栄養部のいい所を教えてください。

みんなで協力しあえている所と、料理や盛り付けが多人数でも早くできるようになる。

### ・この辺のおすすめスポット、マイブームがあれば教えてください。

おすすめは白石の道の駅のちゃんぽん。美味しいです。福富の翁寿司のかき氷がふわふわでとても美味しいです。ただ、かき氷のみの注文はできなくて食事をしないと食べられません。一度食べてみてください。





## 通所リハビリテーション部

### ・どのような部署ですか？

要支援・要介護認定を受けた方を対象に身体機能の維持・回復の為のリハビリや健康チェック(血圧・脈拍・体重管理等)、身体介助(入浴・トイレ・食事・口腔ケア等)、送迎、レクレーションを行っています。レクレーションは利用者の方の身体機能・脳機能の活性化や他の利用者の方との交流を深めることを目的に行っています。

### ・コロナ期間中はどうでしたか？

当院通所リハでは昨年末から3月くらいまで多くの利用者様の感染が続きました。感染拡大を防ぐため、朝のお迎え時から検温、体調不良はないか同居の方に疑わしい症状の方はいないか等の気を配り、食事中もパーティションを設置することで利用者様にスタッフとの距離感を感じさせないようにこまめに声掛けを行いました。

一旦終息宣言が出ましたが、最近また感染拡大傾向です。コロナ慣れもあります。しかしなぜ多くの方々が命をなくしたのか、陸の上において溺れる病だと言います。

手洗いうがい換気3密を守るをスローガンに通所リハは頑張っています。

### ・通所リハビリテーション部のいい所を教えてください。

利用者の方と接する時間が長く、一連の生活行為を把握しやすい所です。幅広い年代のスタッフがいる為、利用者の方に対し刺激になっています。

利用者の方の自宅環境を把握出来る為、必要な動作、訓練がイメージできています。他職種と共同して業務を遂行し、互いに頼みやすい関係性作りを意識しています。

### ・この辺のおすすめスポット、マイブームがあれば教えてください。

肥前浜宿 江戸時代から昭和にかけての酒蔵等が並ぶ町並みです。酒蔵祭りが開かれ、各酒蔵の美味しい日本酒が楽しめます。また、100年以上の町屋を改修しモダンな雰囲気 of 宿泊施設もあります。

## 通所介護部

### ・どのような部署ですか？

主な業務として、利用者様の朝の送迎、バイタルチェック（検温・血圧測定等）、体調変化などの確認、入浴希望者への入浴援助（入浴利用の無い方の足浴援助なども適宜行っています。）理学療法士による個別機能訓練（歩行訓練、バランス訓練等）を行っています。

午後は個々のレベルに合わせたレクリエーションを実施しています。

### ・コロナ期間中はどうでしたか？

今までマスクをあまりされた事のない皆さまにマスクをして頂くよう最初はよく声かけ・お願いをしていました。

マスクをしていると声が通りづらく、耳の遠い方とお話しする時はいつも以上に声を大きくするように心がけていました。今ではほとんどの利用者様が当たり前の様に、マスク・手指消毒が習慣になりました。

今まで行っていた歌のレクやお互いの距離が近くなるレクが出来なくなった為、感染対策を考えながらのレクリエーション選びは毎回、悩まされましたが、レパトリーが増え楽しんで頂いています。

### ・通所介護部のいい所を教えてください。

通所介護のいい所は少人数で和気あいあいとお話やレクリエーションが出来るところです。女性ばかりの日もあり、その日は話が盛り上がりとても賑わう時もあります。曜日によっては入浴されない方に足浴を行い、足の状態の観察・マッサージを行い、利用者様にも喜んでいただいています。

### ・この辺のおすすめスポット、マイブームがあれば教えてください。

春は桜花見に須古の妻山神社、田上の桜並木、塩田町の和泉式部公園へ、梅雨時期には紫陽花鑑賞に祐徳神社、塩田畔川内周辺へ、秋には蟻尾山公園に紅葉狩りに出掛けています。



## 居宅介護支援事業部

### ・どのような部署ですか？

主な業務として「要介護認定」を受けられた方に、介護保険で受けられる居宅介護サービスの紹介、調整、費用の計算や請求などを代行しています。

### ・コロナ期間中はどうでしたか？

コロナウイルス感染時期は、各病院、介護施設への出入りが制限され、直接利用されている方々のご様子を伺いづらくなりました。また、ご自宅内で感染されますと、介助をされている方の介護負担も大きくなり、これまで存在していた感染症に関する対処法では追いつかないことが多くなりました。

これからも様々な疾患の他、今回のような新種の感染症への対策をしていく機会は必ず起こりうると感じています。その時には、今回の支援や援助方法を活かして対応していけるよう精進していきたいと思います。

### ・居宅介護支援事業部のいい所を教えてください。

在籍している職員が、看護師、社会福祉士、介護福祉士と様々な資格と経験を持っていますので、利用される方のお困り事に様々な視点から見た提案や対応ができるところです。

### ・この辺のおすすめスポット、マイブームがあれば教えてください。

魚釣りが好きでよく行っています。秋から晩秋頃になりますと有明海ではスズキやセイゴ(やや小さいスズキ)、イカゴすくいが楽しめます。

有島病院外来受付横の御意見箱周辺に折り紙や簡単な手芸作品を作成して展示しています。時間の都合上、沢山のご準備はできませんが、展示している際にお気に召すものがございましたら、ご自由にお持ち帰りください。



## 事務部

### ・どのような部署ですか？

業務内容は、受付・会計・請求・診療補助業務、総務管理・システム開発業務など業務範囲が広い部署です。

患者さま・利用者さまに少しでも快適に診察及び介護サービスを受けていただけるよう、日々の業務に当たっています。

### ・コロナ期間中はどうでしたか？

コロナ特例など過去前例のない請求や対応などを模索しながら業務を行ってきました。日々変わる情報や情勢など、毎日の来院・電話対応等も内容が濃いものが多くなり、特に医師、外来看護部との連携が今まで以上に必要となりました。皆様には、お待たせすることも多くご不便をおかけしたと存じます。

これからも様々な疾病、また疾病以外でも他職種との連携がさらに必要な時代になります。皆様の不利益に繋がらないよう基本的な感染対策を継続し、感染防止にも努めてまいります。

### ・事務部のいい所を教えてください。

事務職はパソコン業務が中心と思われがちですが、多くの人と接することが多い職種です。人と多く接することで「傾聴」「伝達」「洞察」これらのコミュニケーションを学ぶことができます。

診療や介護に直接関わることはありませんが、現場で行った医療行為を適切に請求するために欠かせない部署であり、毎月の請求業務、いわゆるレセプト業務も大きな仕事。患者様・利用者様からは見えない業務ですが、当院を縁の下から支える仕事の一つです。

### ・この辺のおすすめスポット、マイブームがあれば教えてください。

むつごろうカントリークラブは町内にあるゴルフ場で、私の初ラウンドもここでした。間違いなく川に打ち込みます※個人の感想です。

ここ数年の台風は特別警戒級の勢力で九州へ接近することが多く、それに伴う対策をしているうちに、DIYにはまりました。



# 託児所

## ・どのような部署ですか？

保育園へ入園するまでの生活全般のお世話をしながら、基本的な生活習慣が身につくように努めています。

食事や睡眠、排泄、衣服の着脱など身の回りの世話をするだけでなく、心身の発達を促し社会性を養う必要もあり、子供の成長をしっかりと育てていく部署です。

## ・コロナ期間中はどうでしたか？

感染者が出ないよう、日々の感染対策以上に感染予防に努めました。普段の手洗い、うがいはもちろんのこと、換気をよく行うようにスタッフ間でも声掛けを行い、子供の体調も家庭と連絡を密にとりました。

## ・託児所のいい所を教えてください。

穏やかな雰囲気の中でゆっくり楽しく過ごしている所です。保育所のように行事等はありませんが、季節の変化を感じる行事や遠足を行っています。子供たちが大好きなお父さん、お母さんと離れている間、一日有意義に笑顔で楽しめるよう精進しています。



## 5月13日 消防訓練

九州防災の指導の下、火災場所の発見から消防署への通報、初期消火の方法。避難訓練として担架を使っての移動の練習を行いました。訓練を通して防災に対する意識を高める事が出来ました。(ケアワーカー 福田)



## 5月20日 懇親会

入職して初めての懇親会が「味処やかた」でありました。あまり関わりがなかった方とも話す機会があり、お酒の力で楽しめました。これだからお酒はやめられないと思いました。また、部署紹介もあり、各部署の有島病院に対する熱意が感じられました。

長年勤めている方には勝てないなとつくづく感じました。また、次回の懇親会を楽しみにしています。(理学療法士 山下)



## 6月23日 勉強会

テーマは「はたらくことを考える ～社会人・職業人・組織人とは～」について。久しぶりに開催された院内勉強会でした。服巻医院の作業療法士・事務長職の前田憲志様に講話して頂きました。

原点に立ち返って、自分の言動を見つめなおす大切な機会になりました。(作業療法士 古川)



## 7月11日 誕生日会

夏の暑い日々が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

7月11日に誕生日会を多目的ホールで行い、櫻木医師のギターでの演奏やスタッフ一同で患者様と一緒に「梅干し体操」や「テレビ体操」で身体を動かされていました。

櫻木医師がギターで演奏されている際は、スタッフの合いの手や手拍子などがあり、患者様方も楽しく聞かれていたのではないかと思います。又、体操の際、始めはぎこちない様子でしたが、曲が進むごとに少しずつ腕や足などを動かされ笑顔が見られていました。

(ケアワーカー 藤原)



## 7月21日 勉強会

テーマは「多職種から学ぶ褥瘡ケア」について。織田病院で行われた公開セミナーをビデオで鑑賞しました。

医師・看護師・理学療法士・管理栄養士のスタッフから、褥瘡の予防やリスク、褥瘡になった際の治療方法について詳しく知ることができました。

褥瘡ケアには多職種の連携が必要不可欠であり、褥瘡の発症原因や予防について改めて学ぶ良い機会になりました。また、実際の患者様の症例をもとに多職種からのアプローチや、模型を使用しての実技もあり、より分かりやすく学ぶことができました。(言語聴覚士 朝日)





## お知らせ

有島病院 公開講座



### げんきにくらすために考えること

- 元気な体をつくるために ～農作業と体～ 理学療法士 峰松 朋輝
- 認知症にならないために ～症状と対応～ 作業療法士 瀧下 勇介
- 食事を続けるために ～口の機能と低下予防～ 言語聴覚士 松崎 直美

日時：2023年10月1日（日） 10：00～12：00

場所：有島病院 通所リハビリテーション室

※参加費はかかりません。30名ほどを予定しています。

お気軽にご参加下さい。

問い合わせ・申し込み先 ☎0954-65-4100

医療法人 醇和会

有島病院



〒849-1203 佐賀県杵島郡白石町戸ケ里 2 3 5 2 - 3

☎0954-65-4100

ホームページ



公式LINE



発行者 広報接遇委員会